

■計画策定までの流れ

地域の強み

- 地域の強みを出し合いました。
- ・地域内交通(とよさとまほろば号)の利用者数が10万人を超えるなど、活発に活用されている
- ・大型商業施設や地域基幹病院が近くにある
- ・地区市民センター内に野菜の自動販売機がある
- ・小学校4校、中学校1校、高校1校、大学1校、特別支援学校1校と教育機関が充実している
- ・美術館がある
- ・防犯パトロール隊(NPO)が見回りを定期的におこなっている 等

課題の抽出

- 地域で気になること(課題)について話し合いました。
- ・地域行事の賑わいが戻っていない
- ・福祉協力員や民生委員の担い手が不足している
- ・自治会活動の縮小化が進んでいる
- ・高齢者、独居世帯が増えている
- ・貧困家庭が増加している
- ・空き家が増加している
- ・交通が不便な地区がある
- ・防犯活動の周知が不足している 等

目指す地域の姿

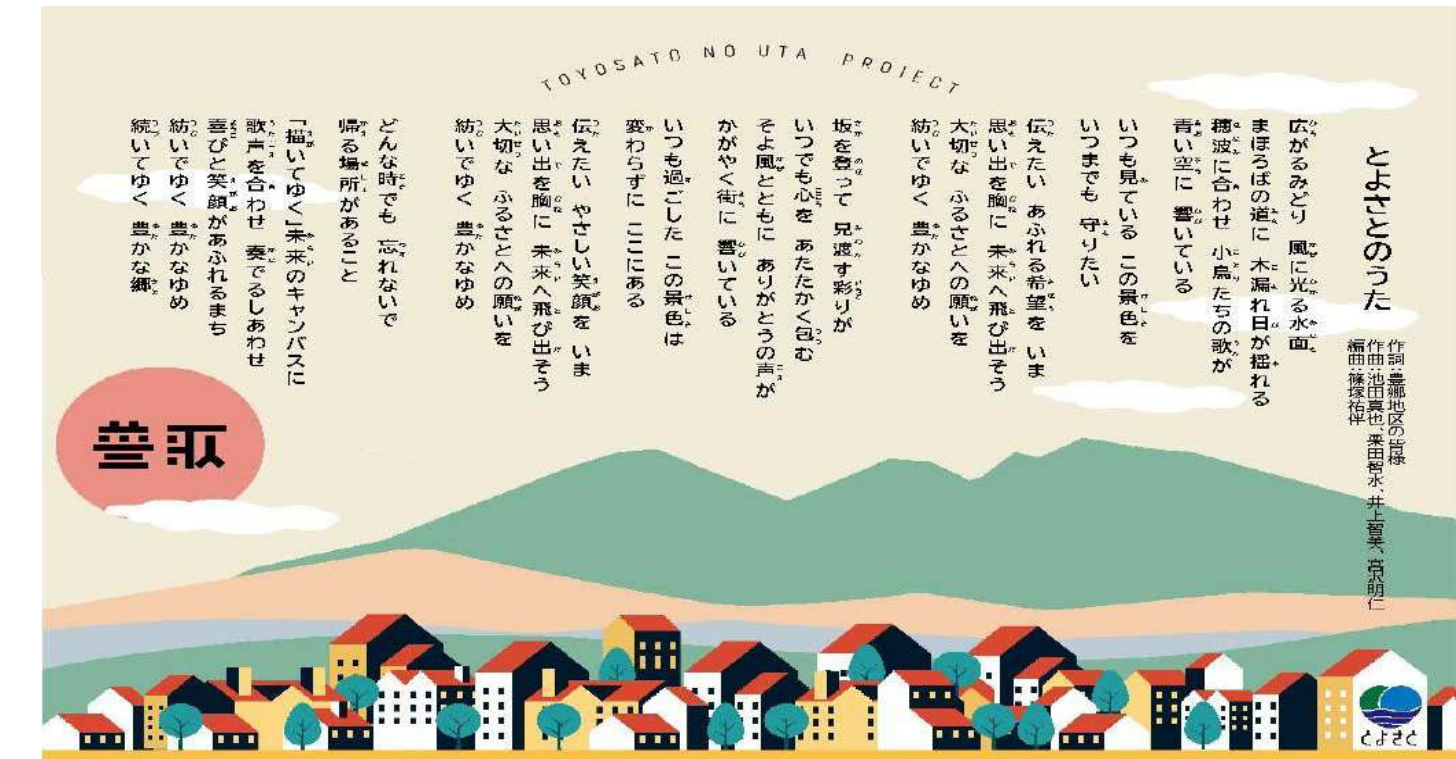
- 目指したい地域の姿の意見を出し合った中から、計画のタイトルを決めました。
- ・誰もが安心・安全に、充実した日常生活をおくれる地域を目指します。
- ・気軽に声をかけあえる地域を目指します。
- ・つながりあい、誰もが孤立しない地域を目指します。

『誰もが安心して住める豊郷地区にしよう!』

実現のために取り組むこと

- 課題を基本目標のカテゴリーに分類し、その解決と、目指す地域の姿を実現するために、地域で取り組む具体的な内容を導き出しました。また、地域の誰が中心に、いつまでに取り組んでいくかも決めました。

計画の完成



編集：豊郷地区連合自治会、豊かな郷づくり推進協議会、豊郷地区民児協、豊郷女性会、豊老連、豊郷地区社協、豊郷地区福祉協力員、地域住民、地域包括支援センター豊郷
発行年月日：令和8年8月 連絡先：宇都宮市社会福祉協議会 ☎028-636-1215

豊郷地区福祉のまちづくり計画



＜＜令和8年度～令和9年度(2年間)＞＞

福祉のまちづくり計画って？

地区の福祉課題を把握し、その解決のために今後どのような活動に取り組んでいくのか、また、将来の姿を見据えて「福祉のまちづくり」をどのようにすれば実現できるのかを、地区のみなさんで話し合い、中期的(3～5年程度)にまとめた計画です。

■豊郷地区の現状

※①令和8年6月末日現在
※②令和8年6月末日現在

人口		①豊郷地区	②宇都宮市
	年少人口 (0～14歳)	4,510人 (11.41%)	58,525人 (11.43%)
	生産年齢人口 (15～64歳)	23,868人 (60.39%)	316,849人 (61.85%)
	高齢者人口 (65歳～)	11,144人 (28.20%)	136,892人 (26.72%)
	合 計	39,522人	512,266人
自治会数		☆41	☆782
自治会加入 世帯数		☆9,083	☆125,090
全世帯数		17,879	242,497

☆宇都宮市自治会連合会データより(令和8年8月現在)



■豊郷地区の特徴

【歴史】

明治22年(1889年)に市制・町村制法が施行され豊郷村が発足した。

その後、宇都宮市への一部編入等が行われ、昭和29年(1954年)に町村合併により豊郷村全体が宇都宮市に合併した。

【地理】

宇都宮市の北東部に位置し、南部は市の中心部から比較的近距離で市街地に接している。

【交通】

東北新幹線が開通し豊郷地区の景観を一変させ、宇都宮環状線の全線開通・田原街道・白沢街道・豊郷田園通り・岩曾中通りの整備などにより交通の便は格段に向上した。



とよさとのうたプロジェクト
とよさとのうたプロジェクトは、豊郷地区に「住んでよかった」「ずっと住み続けたい」と思えるまちづくりを目指す「豊郷地区地域ビジョン」(平成31年3月策定)に基づき、住民同士がさらに強い絆で結ばれるよう、音楽の力をまちづくりに活用しようとする市内初のプロジェクトです。
「とよさとのうた(とよつた)」とは
「とよつた」は「地域活動の更なる活性化」を所管する豊かな郷づくり推進協議会の総務部が中心となって、令和6年に制作されました。
完成後の歌に愛着を持ってもらえるよう、歌詞は地区の皆さまからフリースを募集して作詞され、作曲家も豊郷在住の音楽家で作られました。
「とよさとのうた」は、歌詞のついた「とよつた」と、メロディのみの「とよさとの四季」の2曲作成されています。①には豊郷の子もたちの歌声も収録されています。
つまり『オール豊郷』で制作されており、地域の方が参加した地区の歌の作成は「市内初」の取組みです。

誰もが安心して住める豊郷地区にしよう！

地区の皆さんから出された地区の課題を整理して、目指す地区の姿を考え、それを実現するために必要な取り組みと、地区の強みを生かした、具体的な実行計画を立てました。

基本目標	抽出された課題	目標	具体的な取組（内容）	活動主体	2026	2027	2028
1. 福祉のこころをはぐくむ人づくり	・地域事業の参加者が固定されている ・地域行事の賑わいが戻っていない ・福祉協力員や民生委員の担い手が不足している	・地産地活ができるまちづくりを目指します	①各団体ごとの交流の場を作り、お互いの成功体験などの情報を共有します ②人と人とのふれ合いがもてる行事の開催をすすめます ③担い手不足解消の為各担い手の加入促進キャンペーンをすすめます	①②③ 地区社会福祉協議会 自治会 豊かな郷づくり推進協議会 福祉協力員	実施		
2. 共に支え合う地域づくり	・交流の場が少ない ・自治会活動の縮小化が進んでいる ・高齢化、独居世帯が増えている	・みんなで声をかけあえる地域を目指します	①各団体の活動を住民に紹介する場を作ります ②サロンの活性化をはかるため、サロンの普及と充実をすすめます ③あいさつ運動をすすめます ④認知症サポーター養成講座を行います	①豊かな郷づくり推進協議会 ②地区社会福祉協議会 ③小学校・中学校 豊かな郷づくり推進協議会 ④地域包括支援センター	実施		
3. 安心して暮らせる福祉の基盤づくり	・困り事の相談先がわからない ・貧困家庭の増加 ・空き家が増えている	・困った時に頼れる、誰も孤立しない地域を目指します	①困りごとを把握するための窓口を設置します ②ちょこっとボランティア隊を作ります ③フードロス削減や子どもたちの食の支援の為、子ども食堂への食材の活用をすすめます	①② 地区社会福祉協議会 民生委員・児童委員 福祉協力員 ③NPO法人うつのみやオーリーブ	実施		
4. 安心して生活できる環境づくり（地区独自目標）	・買い物が不便な地区がある（交通が不便） ・防犯活動の周知が不足している	・誰もが安全・便利に、充実した日常生活が送れる地域を目指します	①移動販売が必要な地区へ、移動販売を広めます ②地域内交通の充実をはかります ③「宮を守り隊（市で募集している「ながら見守り」への協力者）」への加入促進をすすめ、地域全体での防犯意識を高めます	①自治会 ②地域内交通運営委員会 ③自治会	実施		

第6次宇都宮市地域福祉活動計画と併せてリニューアルし、策定・推進します。

サロン活動

豊郷地区連合自治会防犯パトロール

地域内交通（まほろば号）

地区体育祭

歩け歩け大会

豊郷まつり

子ども食堂